

# わかばだいの子

～生活指導通信～

令和3年6月30日(水)  
立川市立若葉台小学校  
校長 井土 満  
生活指導部

## 「その後」の話・・・

5月号でトイレでのトラブルについてお伝えしました。その後、1か月が過ぎましたが、先月のようなトラブルは起こっていません。学校全体でどの学年のどの学級の子も真剣に考えてくれたのだらうと思います。学校としては楽観せずに注意深く見守っていかうと思っています。「トラブルに対して」というよりも「子供たちの心の健康」という視点で、子供たちと関わっていきたいと思っています。

今後も、起きた問題をお伝えするだけでなく、その後の子供たちの姿、学校の様子も伝えていきたくて考えています。子供たちの日々の生活を温かく見守り、応援してください。

## 子どもの「解決した!」、大人の「解決した…?」

6月はふれあい月間でした。例年通り「いじめと暴力に関するアンケート」を実施しました。アンケートを通して把握できた内容について、児童に聞き取り、必要に応じて指導を行っています。

子供に聞き取りをする中で、割と多いパターンとして「もう解決したから大丈夫!」と児童本人が我々大人に話す場面があります。もちろん本人が「解決した!」と言えば「解決!」なのだらうと思いますが、大人（特に我々教職員）としては本当に「解決した…?」と慎重にならなければなりません。

学校での子供の人間関係については、ふれあい月間に限らず気を付けて見ていきます。ご家庭で何か心配なこと不安なことがありましたら、いつでもご連絡ください。

## 消毒について

新型コロナウイルスの感染対策で消毒液を持たせているご家庭があります。学校では手洗い、換気に注意して学校生活を進めています。心配な場合はご家庭の判断で持たせていただいてもかまいません。

学校としてルールはありませんが、

- ・友達に貸さない。
- ・派手な入れ物などはさける。

ことを指導しています。いずれもトラブルにつながる可能性があるからです。ご家庭でもお話しください。